

江南市立古知野中学校

(理科)

< 9月29日 >

元扶桑町教育長、河村共久先生を教科部会へお招きして、研究発表会の公開授業【理科】指導案についてご助言いただきました。

生徒自らが問題点に気づき、互いに考えを深め合うためにはどのように指導すればよいか、ホワイトボードを活用した方法などそのポイントを具体的に教えていただきました。若手教員の指導案づくりに大いに参考になりました。

< 11月10日 >

研究発表会の授業を参観していただき、教師の発問、指導法など細部にわたってご指導いただきました。そして、生徒が自ら疑問を抱き、自ら考え、自ら取り組むという授業展開を目指した指導法のあり方について教師は最後まで粘り強く研究することの大切さを教えていただきました。

(美術)

< 6月3日・6月9日 >

元犬山中学校長、小川盛雄先生に水彩画の指導について示範授業を進めていただきました。そして、以下のことを学びました。

- 1 教師自身の作品を見せることの有用性
- 2 教師自身が実際に描いて見せることの有用性
- 3 「色を塗る」のではなく、「色をつける、おく、のせる」という感覚の大切さ
- 4 選ばれた生徒の作品だけでなく、すべての生徒の作品をほめることの大切さ

< 9月29日 >

美術科初任者の授業研究に参加していただきました。生徒はドアプレートのデザインをお互いに見ながら、それぞれの良いところを探し出し、下絵の意欲化につなげることができました。授業後、指導助言をいただき効果的なワークシートの使い方、授業を活性化させる支援の方法を学びました。

